



こんなとき・どうすれば??

日々の活動の中で起こっている出来事のなかから、センターのご説明が必要なものをいくつか挙げてみました。

少しでも疑問に思ったり、不安を感じる場合がございますら、どんなにささいなことでも遠慮なくセンターにご相談ください。



今まで保育園から自宅まで送迎してもらってたけど、来週は習い事に送ってもらうようにサポートさんに連絡しよう！

今までと違う内容でサポートを依頼したいときは、まずはセンターへお知らせください。詳しくその内容をお聞き取りし、マッチングされているサポート会員さんがOKであればその方と、難しい場合は新しいサポート会員さんをお探して、改めて事前打ち合わせを行います。

サポート会員さんへのお礼のお気持ちを形にしたものがファミサポの謝礼金です。それ以上のお心遣いは不要です。お気持ちだけをありがたくお受けし、物品のお受け取りは原則辞退させていただきます。



旅行先でサポート会員さんにもお土産を買ってきました。お世話になっている感謝をお伝えしたくて子どもが選んだんですよ～！



今日は風邪で保育園を休んだけど今は熱も下がり元気。念の為明日も休ませたいけど自分はこれ以上仕事休めないし…。サポートさんに直接連絡してみたら、半日なら引き受けてもらえそう、よかった～！



たとえ熱が下がって元気に見えるお子さんでも、園での集団生活という通常の生活を制限している時点で、ファミサポでは病後児と判断させていただきます。病児・病後児のお預かりは通常のお預かりとは異なりますので、ご依頼の際は必ず、まずはセンターへ相談ください。

今日は3時間の見守りでしたが、おうちの方が1時間早く帰って来られました。謝礼金は2時間分だけ頂いて帰宅しました



園へお迎えに行きそこから習い事へ向かう途中で、お子さんが「行きたくない」と泣き出してその場から動かなくなってしまいました。約束した時間は迫ってきているし…どうしよう…



お約束していた日に外せない用事が入ってしまいました。おうちの人に活動を断るのは気まずくてギリギリまで調整しましたがやはり行けなくなってしまいました…

当日になって予定より早く保護者に引き渡せた場合でも、謝礼金額は当初の予約時間分をいただきます。(手引き6参照) 活動開始の前に時間短縮の合意ができれば、センターに連絡の上、短縮された時間と謝礼金で活動できます。



活動中に予期せぬことが起きた場合は保護者の方へご連絡し指示をおおぎましよう。また、ファミサポは無理のない範囲で行うボランティア活動ですので、内容や状況への対応が難しくなってしまった場合は内容を見直したり、活動を辞退させていただく場合があります。

やむを得ない理由で活動ができなくなってしまった場合は、それがわかった時点でできるだけ早くファミリー会員さんに伝えましょう。困ったときはお互い様の気持ちで活動するファミサポですので、誠意ある関係づくりをお願いいたします。





サポート会員向け スキルアップ研修 を実施しました

『相互援助活動における 発達支援が必要な子どもへの関わりについて』

講師：一般社団法人チャイルドフード・ラボ 藤原里美さん

「その子らしさを活かす」、「子どもを1ミリも変えない」など、
お子様を支援していくうえでとても大切なお話が聞けました。

ユーチューブでも情報を発信をされているようで、
たくさんの方に見て頂きたいとおっしゃっていました。

ご興味がある方は是非ご覧になってみてはいかがでしょうか。

*参考：ユーチューブチャンネル『藤原里美の発達支援ルーム』



ファミリー会員さんへ



お約束ができれば 活動の前までにご連絡を！

サポート会員さんとお約束ができるとホッとしま
すよね。…でもその時点ではまだ依頼は完了し
ていませんよ！

**補償保険をかけるため、センターへの
連絡も忘れずに** お願いいたします。

ファミリー会員さんがセンターへ連絡していない
活動はファミサポの活動と認定されず、補償保
険の対象外となってしまいます。

会員さんたちそれぞれが安心して活動できま
すよう、ご協力をよろしくお願い致します。

※連絡方法は、電話(平日 10:00~17:00)・
留守番電話・FAX・
web(右QRコードより)



インフルエンザの 流行に備えましょう

対策のポイント

- こまめな手洗い、消毒
- 効果的な場面でのマスク着用
- 休養・栄養・水分補給
- 咳エチケット
- 適度な室内加湿・換気
- ワクチン接種(かかりつけ医と相談)

今後の予定



- サポート会員養成講座 11/8~12/4 全7日間
※詳細はファミサポ HP・チラシをご覧ください
- サポート会員サンクスデー 12月上旬

☆編集後記☆ 長い長い夏が終わり急に寒さを感じるようになりました。あんなに苦痛だった暑さも、過ぎてみるとなん
だかさみしく感じます。感染症も少し落ち着いてきたのでしょうか。休日はどこへ行っても人であふれ、外国の方々も多く目
にするようになりました。これからはインフルエンザの季節ですね。油断せずに予防していきましょう。まずはおいしいもの
を食べてゆっくりとした時間を過ごしましょう。